

# 会 議 録

会議の名称	第2回 池田市水月児童文化センター及び児童館指定管理者選定・評価委員会		
日 時	令和5年9月28日(木) 開会 午後2時00分 ・ 閉会 午後4時00分		
場 所	池田市中心公民館2階 会議室A		
出席者	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>《委 員》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (会長) 小倉 嘉夫</li> <li>・ 生駒 淳哉</li> <li>・ 金子 丈雄</li> <li>・ 水越 英樹 (総合政策部長)</li> <li>・ 小林 弘典 (教育部長)</li> </ul> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>《事 務 局》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西田生涯学習推進室長</li> <li>・ 齋藤地域教育課長</li> <li>・ 福島地域教育課主任主事</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p>《委 員》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (会長) 小倉 嘉夫</li> <li>・ 生駒 淳哉</li> <li>・ 金子 丈雄</li> <li>・ 水越 英樹 (総合政策部長)</li> <li>・ 小林 弘典 (教育部長)</li> </ul>	<p>《事 務 局》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西田生涯学習推進室長</li> <li>・ 齋藤地域教育課長</li> <li>・ 福島地域教育課主任主事</li> </ul>
<p>《委 員》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (会長) 小倉 嘉夫</li> <li>・ 生駒 淳哉</li> <li>・ 金子 丈雄</li> <li>・ 水越 英樹 (総合政策部長)</li> <li>・ 小林 弘典 (教育部長)</li> </ul>	<p>《事 務 局》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西田生涯学習推進室長</li> <li>・ 齋藤地域教育課長</li> <li>・ 福島地域教育課主任主事</li> </ul>		
欠 席 者	なし		
傍 聴 者	なし		
議 長	小倉嘉夫 会長		
議 題	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 池田市立五月山児童文化センター指定管理者申請者によるプレゼンテーション及び質疑応答</li> <li>2. 池田市立児童館指定管理者申請者によるプレゼンテーション及び質疑応答</li> <li>3. 採点結果の発表、指定管理者候補者の決定</li> </ol>		
配 布 資 料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 池田市立水月児童文化センター指定管理者の候補者に係る評価票</li> <li>2. 池田市立児童館指定管理者の候補者に係る評価票</li> <li>3. 採点方法について</li> </ol>		

## 議 事 経 過

(事務局より、これまでの経緯と本日の流れについて説明)	
議 題 1 池田市立水月児童文化センター指定管理者申請者によるプレゼンテーション及び質疑 応答	
(申請者より事業方針、内容等について説明)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理者申請者：特定非営利活動法人 北摂こども文化協会</li> <li>・ 出席者：3名（川野理事長、梅阪事務局長、立石顧問）</li> <li>・ 発表時間：20分</li> </ul>	
(質疑応答)	
<b>委 員</b>	地域のシニア層と子どもとの交流などは見られるのか。
<b>申 請 者</b>	地域の大人にもセンターの活動を知ってもらうことが大切だと考えており、センターで開催しているイベントへの参加をシニアの方にも積極的に呼び掛けている。 また、現在子ども食堂の応援として80代の女性の方に来ていただいているところ。
<b>委 員</b>	平日・休日ですどれくらい来館者がいるのか。スタッフは何名で対応しているのか。また、子ども同士でトラブル等が発生した場合、学校との連携が必要になってくるケースも考えられるが、どのように対応しているのか。 さらに、施設の修繕にかかる費用について、予算書を見ると修繕料として20万円が計上されているが、それ以上の必要経費が発生した場合はどうするのか。
<b>申 請 者</b>	来館者数は曜日によって違うが、多いときには100人は来ていると思う。また、センターのスタッフは延べ9名で対応しており、実際、来館者の中には課題を抱えた子どももいるが、校長先生と連絡を密に取りながら、学校とも情報共有させていただいているところ。修繕費用については、20万円までが指定管理者の負担になるものと認識している。
<b>委 員</b>	予算書について、今年度と比較して金額が増えている、あるいは減っている項目があれば、理由も含めて教えていただきたい。
<b>申 請 者</b>	最低賃金の上昇や昨今の物価高騰の状況に鑑み、人件費と物品購入にかかる費用の部分は金額を上げさせていただいている。
<b>委 員</b>	池田市では、業務の効率化の観点からDXの取組みを進めているが、センター業務への導入について、お考えがあれば聞かせていただきたい。
<b>申 請 者</b>	他の自治体では、利用者にICカードを発行することで、来館状況を把握している施設もある。また、イギリスでは他のサービスも含めて一元的に情報共有ができるシステムが導入されている。
(質疑応答終了)	
(申請者の退出後、各委員による評価採点を実施)	

<b>議題2 池田市立児童館指定管理者申請者によるプレゼンテーション及び質疑応答</b>	
<b>(申請者より事業方針、内容等について説明)</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理者申請者：教友会（池田市退職教職員友の会）</li> <li>・ 出席者：3名（平岡代表理事、西村館長、山田副館長）</li> <li>・ 発表時間：20分</li> </ul>	
<b>(質疑応答)</b>	
<b>委員</b>	利用者が年々減ってきているとのことだが、要因として考えられることは何か。また、利用者を増やすための工夫などがあれば教えていただきたい。
<b>申請者</b>	子どもの数自体が減っているという社会的要因もあるが、子どもの利用に際して保護者による送迎を必須としており、その点がハードルになっていると考えられる。
<b>委員</b>	子ども同士でトラブル等が発生した場合、学校との連携が必要になってくるケースも考えられるが、どのように対応しているのか。また、施設の修繕にかかる費用について、1件20万円までは指定管理者の負担とされているが、予算書には修繕料として2万円しか計上されていない。それ以上の金額の修繕が発生した場合はどうするのか。
<b>申請者</b>	利用者のほとんどはほそごう学園の生徒なので、教頭先生や人権担当の先生と連絡を密に取りながら、何かあった場合は必ず保護者に連絡するようにしている。また、修繕については、これまでと同様、高額のものについては教育委員会と協議のうえ対応したいと考えている。
<b>(質疑応答終了)</b>	
<b>(申請者の退出後、各委員による評価採点を実施)</b>	
<b>議題3 採点結果の発表、指定管理者候補者の決定</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局による集計の結果、水月児童文化センターについては「特定非営利活動法人北摂こども文化協会」が120点満点中95.9点、児童館については「教友会」が120点満点中100.9点となった。</li> <li>・ また、各団体とも価格審査と基本項目審査の合計が平均60点以上であったため、それぞれ次期指定管理者の候補者として選定することに決定。</li> </ul>	
<b>(次期指定管理者の候補者決定、指定管理者選定・評価委員会終了)</b>	